

※このメールは、東京都産業教育振興会の会員の皆様に対し、一斉に送付しています。



東京の産業と教育（電子版）

第 33 号 令和 4 年 5 月 2 6 日

東京都産業教育振興会事務局では、年 2 回印刷物により発行している会報「東京の産業と教育」とは別に、この「東京の産業と教育（電子版）」を発行しています。

産業教育の振興を願って、会員校の新しい取組や特色ある活動を紹介します。

☆今日のコンテンツ—————☆

【1】昨年度末に依頼したアンケートのまとめを紹介します

【2】令和 4 年度会報電子版発行計画をお知らせします

【3】令和 4 年度から校名変更した会員校を紹介します

① 吉祥寺二葉栄養調理専門職学校

② 町田デザイン&建築専門学校

【4】令和 3 年度に消毒液スタンドを 3 8 箇所へ寄贈しました

【5】消毒液スタンド情報の募集について

☆—————☆

【1】昨年度末に依頼したアンケートのまとめを紹介します —————☆

年度末のお忙しい中、アンケートへの御協力ありがとうございました。会員の皆様から寄せられた回答から見える令和 3 年度会報電子版の姿をお知らせ致します。

- ① 電子メールによる配信が可能であるという会員には直接配信しました。また、教育委員会を経由する中学校へは所管する教育委員会の御協力のもと配信されました。
- ② 会員内での会報電子版の転送状況は「ほぼ毎回」が 3 分の 1 弱、「情報内容によって半数程度」という回答が 3 分の 1 強という回答でした。
- ③ 会員からの情報提供については、「打診があれば提供できる」という回答が過半数を占めました。
- ④ 会報電子版の月 2 回発信については、「月 2 回が適当」が 6 割、「月 1 回」が 4 割という回答状況でした。

アンケートのまとめについては、月末、都産振 HP にアップする予定です。

[都産振 HP はこちらから](#)

【2】令和 4 年度会報電子版発行計画をお知らせします —————☆

アンケートのまとめ①からは、会員校の高校や専修学校等へは「情報共有」、中学校へは「情報提供」という会報電子版の二つの性格を確認することができました。②からは個々の会員情報を単発で発信するだけではなく、そこから新たな価値を生み出す工夫の必要性を、③からは意図をもって情報収集する必要性を、④からは情報のつながりや充実に向けた企画の必要性を感じることができました。

《令和 4 年度の計画》

- ・ 会員校 HP にリンクをはり、情報の共有・提供に努めます。また、その情報をもとに会員に改めて情報を募るなどして、HP に発信されていない情報の交流も図ります。
- ・ 産業界の情報を求める声が多くありました。産業界と学校とを結びつけるような情報を発信することで、産業教育の振興充実に向けた情報の共有・提供に努めます。
- ・ 月 1 回の発行を原則とし、電子版の充実努めます。

【3】令和 4 年度から校名変更した会員校を紹介します —————☆

事務局では毎年度当初に「連絡先等の確認」を連絡担当者の皆様にお願ひし、年度内

の連携をスムーズに進められるようにしています。

その中で、令和4年度から校名変更した学校が2校ありましたので、ここに紹介します。校名変更に入れられた思いや教育内容をHPからご確認ください。

① [吉祥寺二葉栄養調理専門職学校HPはこちらから](#)

② [町田デザイン&建築専門学校HPはこちらから](#)

【4】令和3年度に消毒液スタンドを38箇所へ寄贈しました ☆
都立中野工業高校定時制は、昨年度製作した消毒液スタンドを関連機関に寄贈しています。3月17日のHPニュースによると、学年・部活動ごとに設計の異なるバージョンで製作を行い38箇所に合計65台寄贈したとあります。詳しくは、下記HPで御確認ください。

[都立中野工業高校定時制HPはこちらから](#)

【5】消毒液スタンド情報の募集について ☆

今回は、都立中野工業高校定時制の消毒液スタンド寄贈の取組を紹介しました。

消毒液スタンドの製作は昨年度の電子版でも紹介していますが、同じような取組をした学校が他にもあったのではないのでしょうか。このような実社会との関わりをもつ教育活動を進めることは、ものづくりを学ぶ学校の特徴・強みではないかと考えられます。

そこで、今回はこのような消毒液スタンドの製作や地域等への寄贈等の取組について会員情報を広げ、産業教育に学ぶ学生や生徒の活動をさらに広く紹介しようと考えました。

「寄贈先の数やその数量などの情報」だけでなく、消毒液スタンドの完成写真や製作の工夫等を御提供いただける範囲で下記担当までお寄せください。寄贈はしていないが、自校で使っている場合でも構いません。専門高校や専門学校で学ぶ生徒・学生のたくさんの創意工夫を紹介したいと考えています。

今年度は、昨年度に引き続き単独の学校情報を発信することに加え、このような交流企画を取り入れ、ホームページでは紹介されていない専門高校や専門学校等の教育活動を紹介しようと考えています。

令和4年度の新企画です。是非とも、御協力くださるようお願いいたします。

また、「こんな情報がほしい」というような御希望等ございましたら、下記担当までお知らせください。会報電子版を会員の情報発信や交流に役立てるように皆様の力をお貸しくださいますようお願いいたします。

担当者アドレス Osamu_Namiki@member.metro.tokyo.jp

期限 6月10日(金) メール到着分

【お願い】

この「東京の産業と教育（電子版）」は全文が著作権で保護されていますが、東京都産業教育振興会の会員校や会員企業の内部では情報共有してくださるようお願いいたします。

東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育課内

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

TEL 03-5320-6729 都庁内線 53-247

E-mail : Osamu_Namiki@member.metro.tokyo.jp
